

▶22日 月曜

ヨブ記

- 29:15 私は盲人の目となり、足なえの足となった。
- 29:16 私は貧しい者の父であり、見知らぬ者の訴訟を調べてやった。
- 29:17 私はまた、不正をする者のあごを砕き、その歯の間から獲物を引き抜いた。
- 29:18 そこで私は考えた。私は私の巣とともに息絶えるが、不死鳥のように、私は日をふやそう。
- 29:19 私の根は水に向かって根を張り、夜露が私の枝に宿ろう。
- 29:20 私の栄光は私とともに新しくなり、私の弓は私の手で次々に矢を放つ。
- 29:21 人々は、私に聞き入って待ち、私の意見にも黙っていた。
- 29:22 私が言ったあとでも言い返さず、私の話は彼らの上に降り注いだ。
- 29:23 彼らは雨を待つように私を待ち、後の雨を待つように彼らは口を大きくあけて待った。
- 29:24 私が彼らにほほえみかけても、彼らはそれを信じることができなかった。私の顔の光はかけらなかつた。
- 29:25 私は彼らの道を選んでやり、首長として座に着いた。また、王として軍勢とともに住まい、しかも、嘆く者を慰める者のようにであった。

ヨブが足なえや貧者のために善を行い、悪と戦い、良い指導者であったことがわかります。彼はそれによって不死鳥のように長生きすることを期待していましたし、王のように威厳があったこともわかります。



Bible Reference
聖書の記述

”私は正しいので、信仰深いので、神様から祝福されるにふさわしい”と考える人も多いかもしれません。または”こんなに神に従ったのだから、祈ったのだから、神は私の願いを聞くべきだ”とも思うかもしれません。その場合、聞かれないことがあると神を恨むことになるのです。

ヨブ記のテーマはこの問題にも関係します。確かに「（マタイ 6:4）…（神）が、あなたに報いてくださいます。」とイエス様も言われます。しかし報いはすぐにあるとは限りません。

「（ローマ 5:4）…忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。」というように、主は私たちの信仰を練り上げ、本当の希望を与えてくださるので。ヨブのように私たちも練り上げられ、神の品性によって、希望をいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

